

■事業のご案内■ 詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

◇平成29年度教員免許状更新講習

日本レクリエーション協会では文部科学大臣の認定を受けて、平成26年度より、「選択領域」における教員免許状更新講習を開設しています。

山口県でも山口南総合センターにて、8月3日（木）～4日（金）に「講習1（12時間）」、8月5日（土）に「講習2（6時間）」を行う予定です。詳細は、日本レクリエーション協会のホームページをご覧ください。



<講習内容>

【コミュニケーション力を高めるレクリエーションプログラムの体験学習】

レクリエーションは単に楽しいだけではなく、意図的、計画的に活用することによって、自己肯定感や他者への関心・思いやりの心を育むなど、コミュニケーション力を高めるとともに、信頼関係づくりや前向きな行動変容を促すことができます。

学級経営や仲間づくり、あるいはバスの中など、様々な場面で活用できるレクリエーションゲーム等の体験を通し、楽しさとその効果を体感しながら、子どもたちが積極的に参加するプログラムの企画と展開技術を学びます。

【遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーションプログラムの体験学習】

外遊びや集団で体を動かして遊ぶことは、社会性の基礎を身に付けたり、仲間と協力しあったりする力が育つだけでなく、体力の向上にも大きな効果をもたらします。

本講習では、運動が得意な子も苦手な子も、遊びを通して体を動かす楽しさが実感でき、主体的・日常的に取り組める運動遊びやニュースポーツなど、遊びが運動になる・運動が遊びになるレクリエーションプログラムを体験しながら、その活用方法を学びます。

<受付期間> 平成29年3月23日（木）～6月30日（金）

■事業報告■

◆山陽小野田市スポーツ・レクリエーション大会

【平成28年12月18日（日）山陽小野田市民館 参加者約150名】

山陽小野田市レクリエーション協会設立準備委員会の全面協力のもと開催しました。当日は、チャレンジ・ザ・ゲームやラダーゲッターなどのニュースポーツの他、宇部フロンティア大学短期大学部学生さんによるあそびコーナー、ガールスカウトの皆さんによるクラフトコーナー、障がい者スポーツ指導者協議会の方々によるポッチャ体験など、盛りだくさんのコーナーを用意しました。おかげで子どもから大人までの約150名の方にご参加いただき、楽しくスポーツ・レクリエーション活動に親しんでもらうことができました。

<本事業は、公益財団法人河村芳邦記念青少年育成財団の助成金を受けて開催しました>



◆ファンタジークリスマス in きらら 2016 [きららイベント実行委員会主催]

【平成28年12月23日（金祝）山口きらら博記念公園 参加者のべ約2,000名】



ステージイベントや巨大迷路コーナー、たこ作り教室、キッズ王国、きらら浜自然観察公園コーナー、きららグルメコーナーなどある中、当協会は多目的ドーム内で「ニュースポーツ体験コーナー」を担当し、ラダーゲッター、ケンステップ、マンカラ、スポーツチャンバラ、ヒューストンの5種目を実施しました。

家族連れの方が多く、子どもから大人まで、のべ約2,000名の方にニュースポーツを体験してもらうことができました。

◆平成28年度福祉レクリエーションセミナー

【平成29年2月4日（土）～5日（日）山口県セミナーパーク 参加者36名】



例年より参加者数が少なかったものの、1日目の「アイスブレイキング」、「レク式体力チェック」、「体操&レクダンス」、2日目の「脳カトレーニング」、「ネイチャーゲーム」、「デイサービスプログラム」、いずれも大変盛り上がりしました。

高齢者の方に、「楽しく」体を動かすことの大切さや、遊びの中にも運動機能を維持・強化する動きが取り入れられていることを伝えることで、同じ動作でも効果に違いが出てくることを学び、声かけの重要性を実感しました。

